

二地域居住の推進に向けた取組状況

(企画部企画課)

1 要旨

地方への人の流れの創出・拡大を一層促進するため、国は令和6年度に「広域的地域活性化のための基盤整備に関する法律」を改正し、二地域居住を推進している。県においても、二地域居住を積極的に推進し、都市と地方の人材の好循環を図る。

2 県の取組

- ・国制度に基づき、特定居住促進計画（市町計画）を策定する市町を支援するとともに、国補助事業を積極的に活用し、県内各地で取組を推進
- ・県計画（広域的地域活性化基盤整備計画（二地域居住））を令和7年10月31日に策定
首都圏から近く、温泉をはじめとした観光資源が豊富であり、二地域居住と好相性の東部・伊豆エリアを重点地域とし、特に賀茂地域において広域連携モデルの構築を目指す。

3 重点地域における取組

○賀茂地域：官民連携プラットフォームの設置（令和7年11月～国庫補助採択を受け実施）

目 的	賀茂地域1市5町に共通する課題（交通、滞在施設等）を整理し、市町の枠を越えて取り組む広域連携モデルの構築を目指す
構成団体	県、賀茂地域1市5町、民間企業

○東部地域：三島駅周辺にて二地域居住体験ツアーを開催予定（R8.10月）

4 市町の取組状況（R8.8月末時点）

○二地域居住取組団体：10市町（R7年度末時点：7市町）

○特定居住促進計画策定団体：5市町（R7年度末時点：3市町）

＜市町の取組概要＞

市町名	事業概要	県参画	特定居住促進計画
下田市	二地域居住者と地元住民をつなげるコミュニティ・マネージャーの設置・育成、二地域居住コーディネーターの設置 等		未策定
東伊豆町	移動費・住居費の負担軽減の実証、二地域居住者の認定制度の運用、首都圏への情報発信 等	協議会参画	R8.4月策定
河津町	継続的な関係性を育むプログラムを実施し、全回次参加者には「特別町民証」を授与 等	県連携（負担軽減）	未策定
松崎町	二地域居住者のニーズや課題調査、地域住民の理解促進ワークショップの開催 等	協議会参画	R8.3月策定
三島市・長泉町	二地域居住に関する相談窓口設置、滞在施設紹介、移動手段（モビリティサービス）の提供 等	協議会参画	未策定
静岡市	首都圏企業に所属する社員を対象とした二地域居住への移行・定着を促す「越境プログラム」 等	協議会参画	R8.6月策定
焼津市	カーシェアの活用、コワーキングスペースでの託児サービス実証、二地域居住ツアーの実施 等	協議会参画	R7.10月策定
藤枝市	ファンクラブの創設、宿泊・観光の促進、短時間・単発業務の掘り起こし、空き家情報の整理 等	参画予定	R8年中策定見込
森町	都市部ファミリー層をターゲットとしたアンケート調査、二地域居住推進体制の構築、二地域居住コーディネーター設置等	協議会参画	R8.3月策定